日時計二題（２）

準赤道型日時計（世界は今）2025制作

水平型日時計（気象神社日時計）2026制作

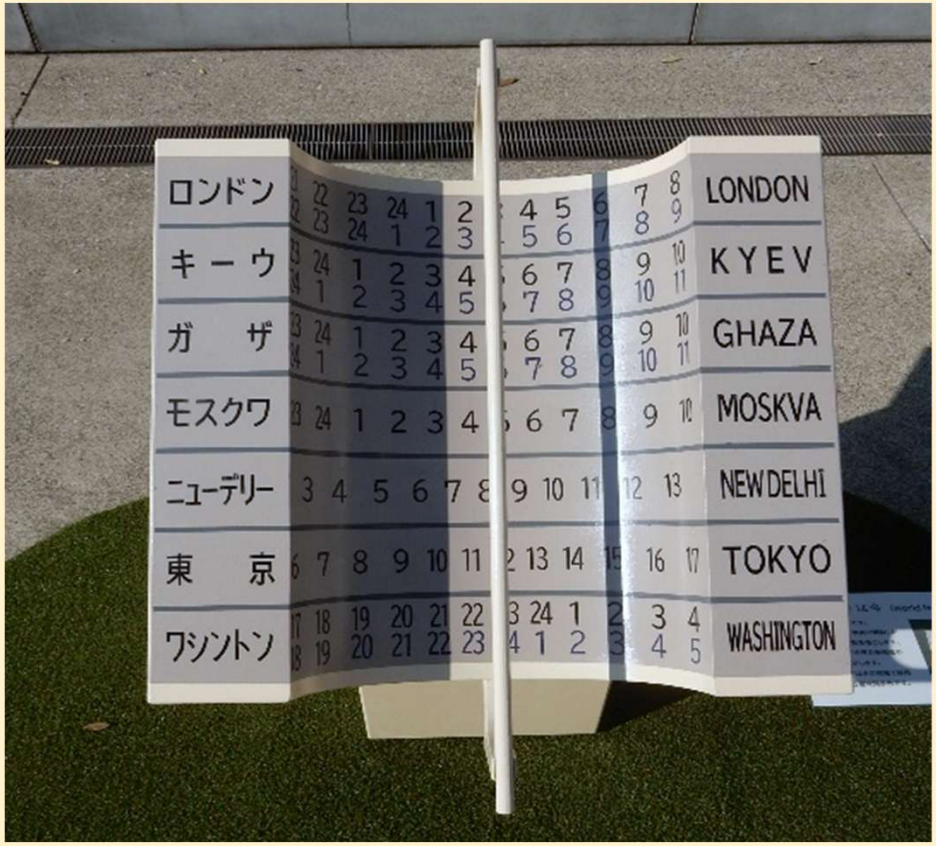
小野行雄　2026/10/10

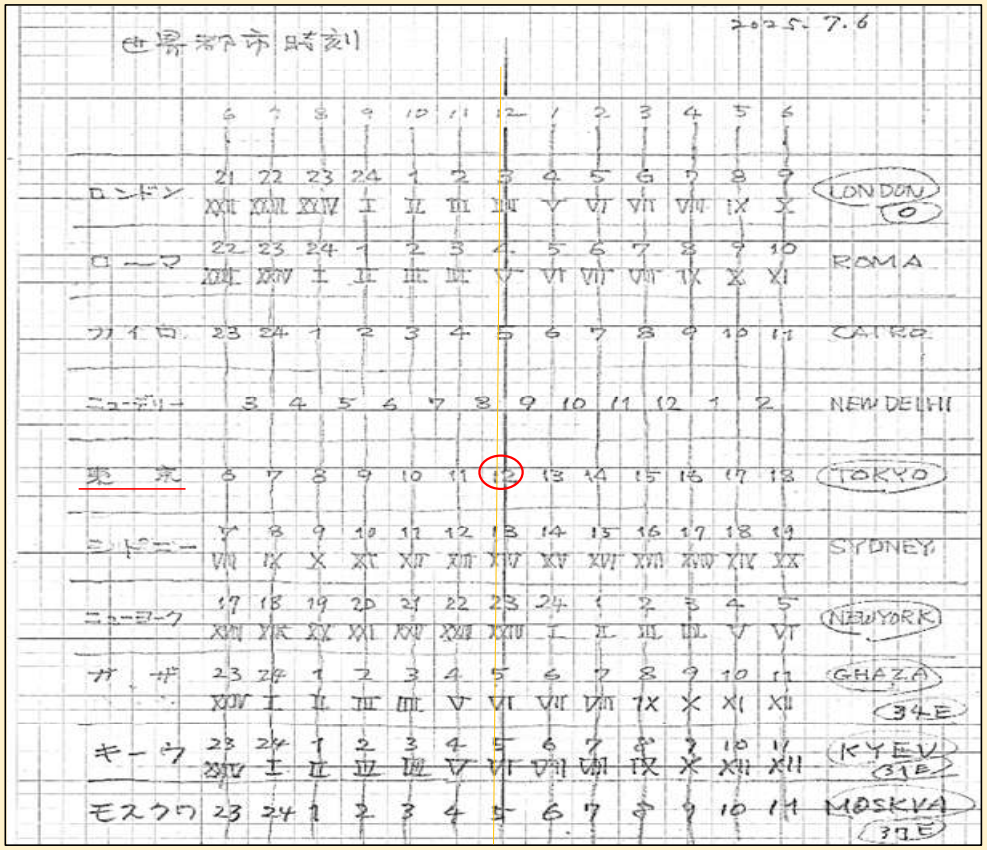
1．準赤道型日時計（World Now：世界は今）



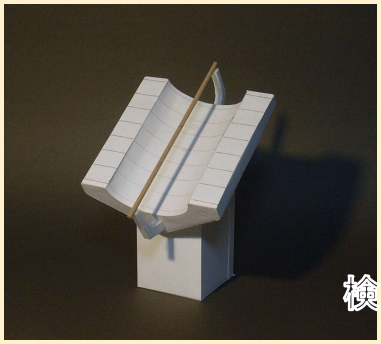
「世界は今」　　H:96×W:60×D:72cm

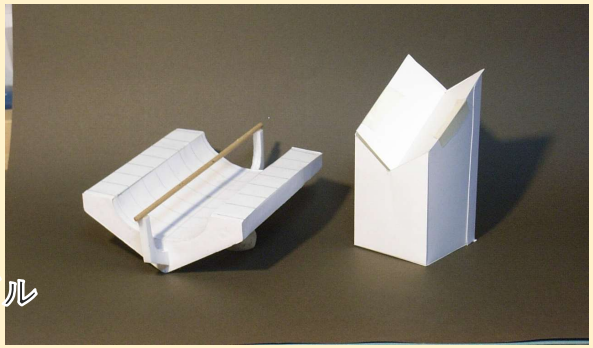
日時計における時刻表示はその地域の標準時により数字などで標記されます。また一つの日時計の中に他地域の時刻表示も可能です。仮に東京用の日時計の時刻表示を9時間前の数字に置き換えるとイギリスの標準時標記となります。この標記システムを用いて世界各国表示の日時計制作を試みました。24時間、世界は様々な出来事が起こっております。一つの日時計の中に世界の今が同時に分かるのは如何でしょうか。



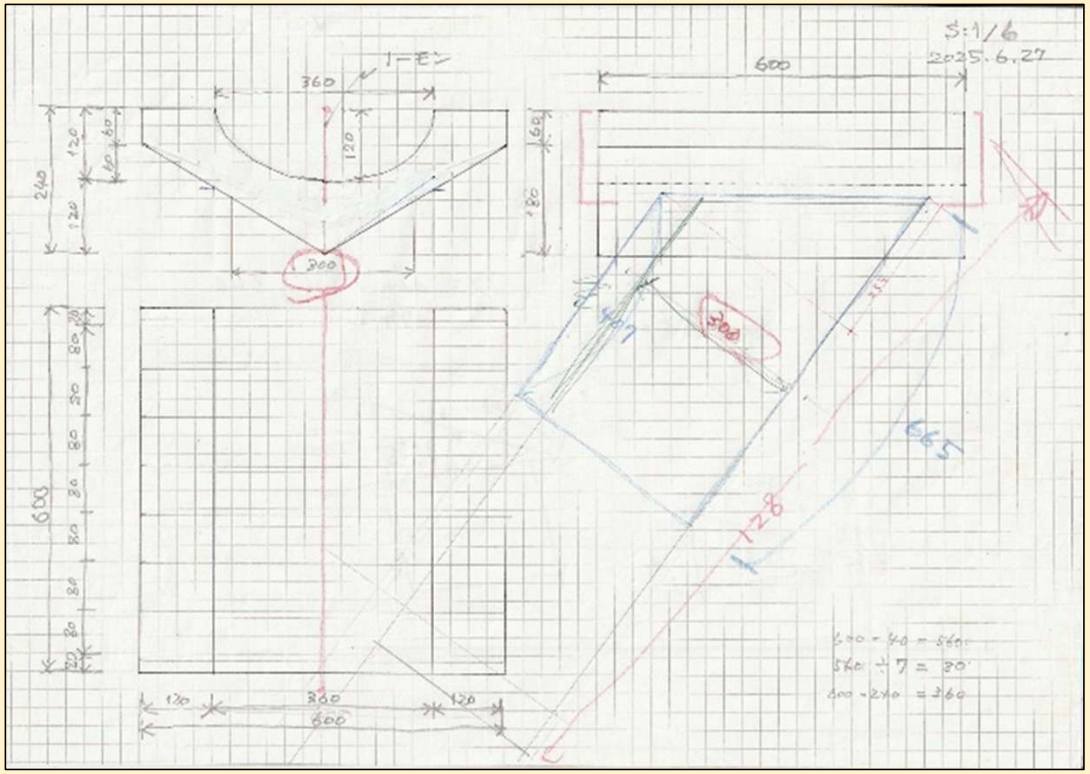


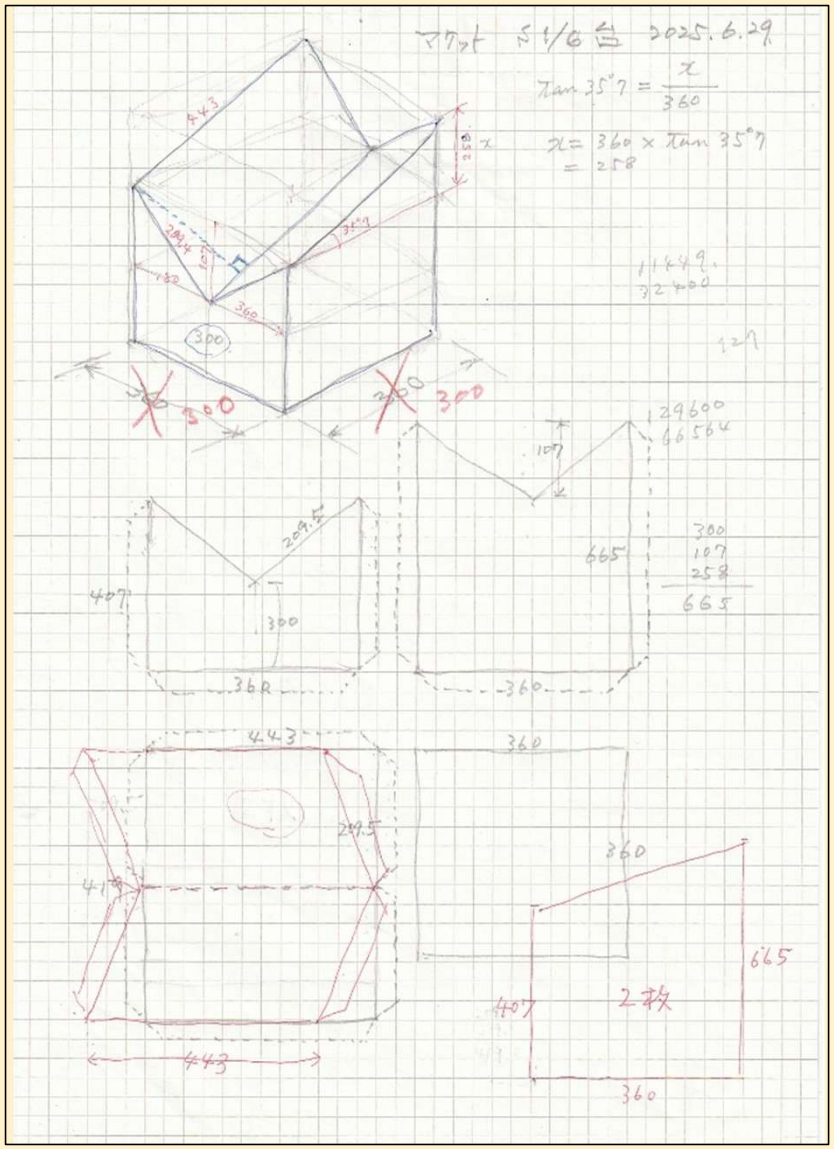
東京の正午12時を中央にして前後6時間の世界9都市の時刻数字を検討してみました。算用数字はその地域の標準時、ローマ数字は夏時間標記です。実制作の際には黒色と青色で区別し、またワシントンを加えて世界の7都市を選びました。





検討モデル


S:1/6
2025.6.27
360
600
665
300
407
120
240
600

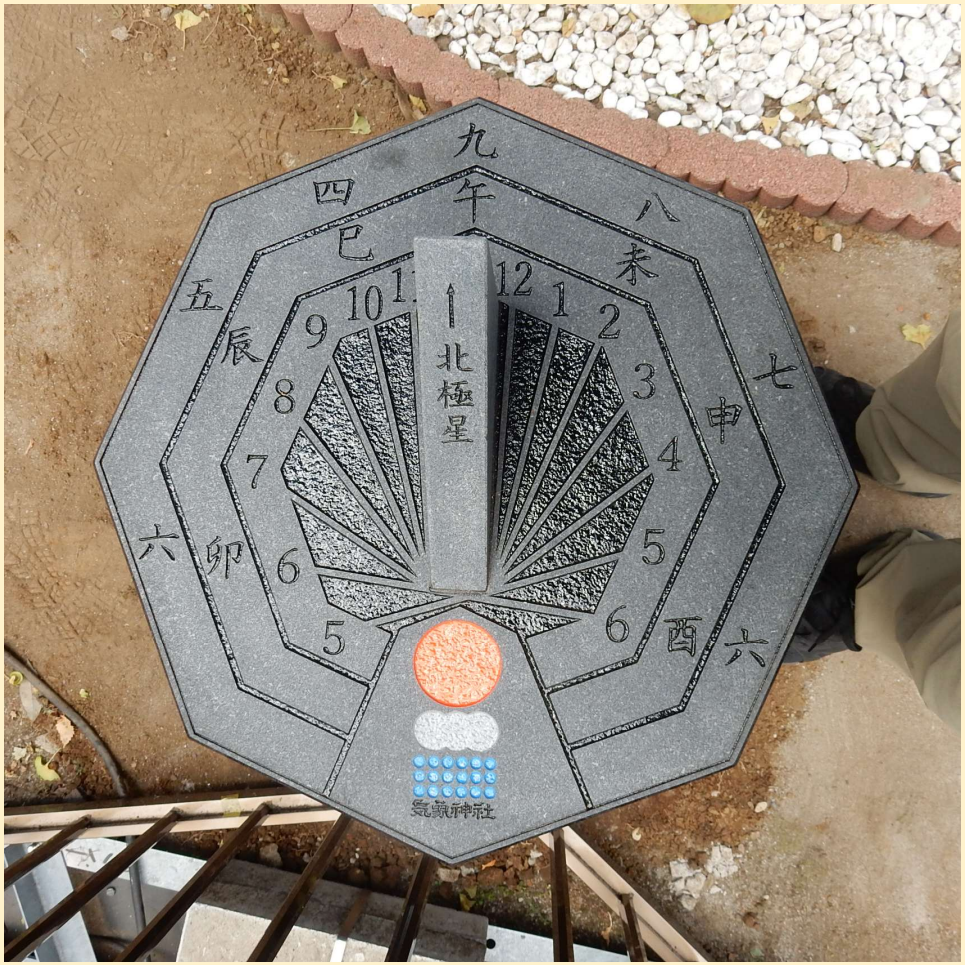

マケット S:1/6台 2025.6.29
tan 35°7 = x/360
x = 360 × tan 35°7
= 258
443
360
300
665
407
443
360
665
407
2枚

２．水平型日時計（気象神社日時計）



東京都杉並区のJR高円寺駅近くの氷川神社に日本唯一の気象神社があります。昨年の初め頃そこの宮司さんに日時計の相談をされました。実はその前年の12月、“お天気フェス”というお祭りがありお誘いを受けて紙日時計のワークショップを開きました。そのような事情でお手伝いすることになりました。

　気象神社のご祭神は八意思兼命（ヤゴコロオモイカネノミコト）で、晴・曇・雨・雪・雷・風・霜・霧、の8つの気象条件を司る気象の神様として祀られております。



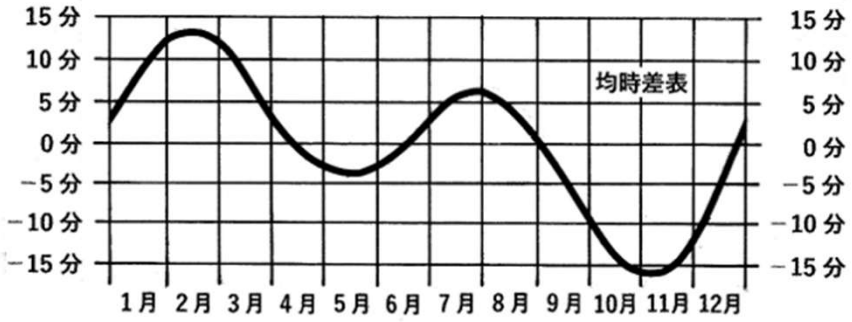
気象神社日時計

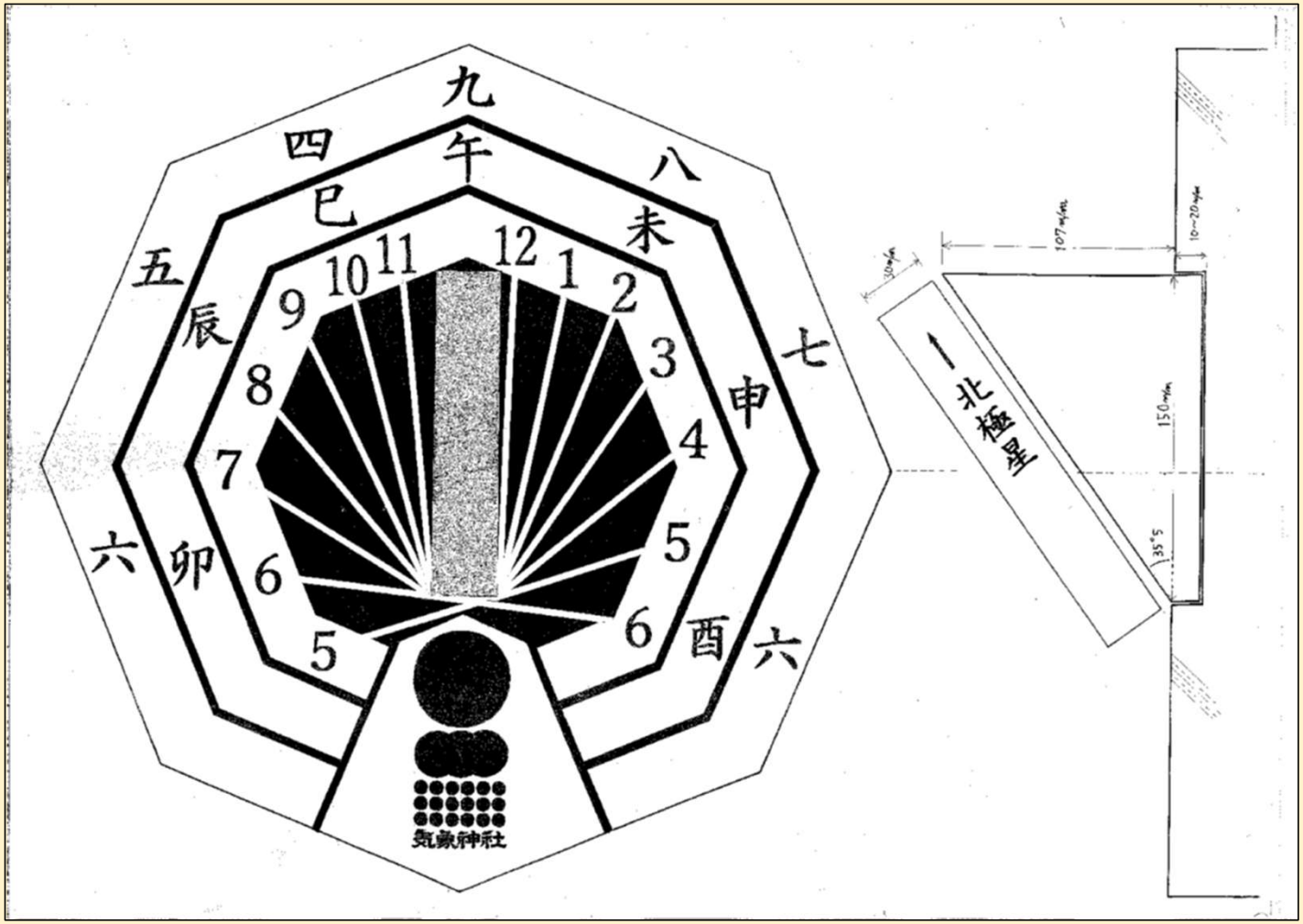
令和八年六月一日

奉　納　　小野行雄

太陽光で三角形の斜辺の影ができ、時刻を示します。
この日時計は、外側から漢数字と十二支を配して
江戸時代の時刻制度を示しております。
また内側の算用数字が現代の時刻制度表示です。
日本標準時を知る場合は、表を使って補正してください。

日本標準時＝日時計の示す時刻＋下の均時差表の値




九
午
八
未
七
申
六
酉
五
辰
四
巳
六
卯
12
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
気象神社
北極星
107mm
10~20mm
150mm
35°5


令和８年
６月１日 月
１４時 斎行
祝・建立八十二周年
気象祭
日本唯一気象神社